

日立グループ議員団 幹事長



幹事長の
主張

秦野市議会（神奈川支部） 山口 金光

この度、歴史と伝統ある日立グループ議員団の幹事長を拝命致しました。松本前幹事長ほか前役員のご尽力、ご功績に心から感謝の意を表するとともに、日立グループの組合員をはじめ勤労者・生活者の代表としてその役割と責務を果たすべく、議員団活動のさらなる充実、発展に向けて新役員一同、全力を尽くす所存です。

<国民生活の安心・安全・安定へ>

日本経済は現在、デフレを脱却し力強い回復軌道に乗ったと言われていています。企業収益の回復、国内景気の好転は実に喜ばしいことです。

しかし、問題はその中身です。政府与党はあたかもこの間の政治の成果であるかのように喧伝していますが、果たして本当にそうでしょうか。経済至上主義を前面に押し出した政策運営は弱肉強食の格差社会を生み出し、

年金問題をはじめ社会保障制度は破綻寸前の状態に陥っています。

国民生活の安心・安全・安定は政治の責任です。政治への信頼を取り戻し、国民本位の政治を実現するには今や政権交代しかないと考えます。

<新たな政治勢力を確固たるものへ>

これから1年間、全国各地で各級選挙が多く行なわれます。日立グループ議員団もその約半数が選挙に臨みます。大変厳しい選挙戦が予想されますが、全員の完全勝利に向けて皆さまの特段のご支援とご協力をお願い致します。

そして、この力を来年7月の参議院選挙につなぎ電機連合公認の「若林ひでき」候補の必勝と民主党を基軸にした新たな政治勢力を確固たるものにしようではありませんか。

議員団の
さらなる発展へ
全力を尽くす

10月 胎内市議会 10月 大山崎町議会 12月 茨城県議会

日立グループ議員団 地方選挙予定
渡辺 宏行 (産機システム中条) 江下 伝明 (日立マクセル) 長谷川修平 (日立) 今 一男 (国分) 佐々木忠男 (水戸)



絶大なご支援を!!

Hitachi 流 政治教室 ①

<労働者ねらい撃ちの大増税を阻止しよう>

政府・与党は課税・負担増を国民に迫っています。

社会保険料負担は、14年連続の厚生年金保険料引き上げが実施され、2005年4月からは雇用保険料が引き上げられています。また、介護保険料も毎年度見直しが行われる中で負担が増えています。税制面では2004年以降、所得税と住民税の配偶者特別控除（上乘せ分）の廃止などが実施されています。さらに、政府・与党は所得税と住民税の定率減税を2007年1月以降全廃しようとしています。

財政赤字削減のためだけに国民に負担を押し付けることは、かえって景気を冷やし、財政再建を遅らせかねません。

日立グループ議員団では、この労働者ねらい撃ちの大増税を阻止するよう、働きかけを行なっていきます。

●知って得メモ●
ご存知でしたか？

児童手当制度が拡充されました

【小学6年生まで拡大・所得制限も緩和】
平成18年4月1日から児童手当制度が拡充されました。
支給対象年齢が、これまでの小学校3年生（9歳到達後最初の年度末）までから、小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）までに拡大され、併せて、所得制限が引き上げられました。
新たに、児童手当を受けられる児童の保護者の皆様については、市区町村の窓口で、認定請求の手続きが必要となります。
なお、改正に伴う新規請求は、平成18年9月30日までに受け付けたものに限り、特例的に4月1日（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。

政治用語集

衆議院と参議院

国会は衆議院（衆院）と参議院（参院）で構成される。国の機関として存在するのは衆院、参院であり、国会という機関があるわけではない。衆院は満25歳以上、任期4年（解散あり）の定数480人の議員で、参院は満30歳以上、任期6年（解散なし）で3年ごとに半数改選の定数242人の議員で構成される。両院は並行して原則として独立して活動する。

大畠国政レポート

ふるさとへの皆さんの声を聴く取り組み

●生活実態を聞くため5000軒回る活動開始

民主党の小沢一郎代表は通常国会終了後、「民主党の国会議員は、みんなふるさとに帰り、ふるさとの皆さんの声をしっかりと聞いてこれからの政治に臨もう。まず目標5000軒。山の上の方のご自宅などを訪ね、いろいろな話を聞いて下さい。社会の実態、生活の真実の姿が見えるはず。この現実こそ政治の原点です」と民主党の全国国会議員に呼びかけました。その通りです。民主党の議員は、社会の現実、国民生活の実際をよく踏まえて政治活動を実践すべきです。私も早速、5000軒を目標として、お盆を挟み、地域を歩き始めました。

実際に各地域でのお話を伺うと「最近市民税が高くなった。何かの間違いだと思って市役所に確かめたら、間違えていないと言われてしまった。なぜこんなに税金が上がってしまったんですか」との戸惑いの声。次に「税金が上がる。年金が減る。医療費が上がる。年寄りも早くこの世から去れとでも言われているようなものだ」という諸先輩の声。また、「介護関係の仕事をしているのですが、最近の介護保険の改正で、介護認定度1の人は、これまで1200円でベッドを借りていましたが、これからは10倍の12000円を払わないと借りられないことになった。お客さんからベッドを取り上げないで下さいと言われて困ることが多い。大畠さん何とかならないのですか」というご意見も頂きました。さらに「姉妹で、交代で年老いた母親を面倒見ているが、最近、痴呆が進み、面倒見ているほうも疲労困憊。このような場合、どうしたらよいのでしょうか」などの切実が悩みや問題点が指摘されています。



日立グループ議員団会長
衆議院議員 大畠 章宏

小泉政治に対する
怒りの声

●いい加減な政治に終止符を打つため 来年の参院選に勝利を

続いて多い声は、「小沢さんに一度政権を任せてみたいね。しっかりしているし、ぶれがない。信念を持って国民のことを考えて政治をやってくれそうだから」との意見が多く聞かれました。また、「私は会社をやっているが、政府の発表するような経済回復の状況ではない。地域の零細企業の経営実態は厳しくなっている。地域経済や中小企業のことを自民党政府はまったく眼中に無いのか。民主党に期待する」などの怒りの声もありました。

結局、小泉改革とは、「改革なくして景気回復無し」などともっともらしいことを言いながら、旧大蔵省主導の「国民負担を増やす」というのが実態のようです。このいい加減な政治に終止符を打つため、来年の参議院選挙での「若林ひでき」候補の当選と与野党逆転を実現するために、皆さんと一緒にがんばります。よろしく願いいたします。

日立グループ議員団活動方針 （議員団の心得5原則）

1. 日立グループ議員団の一員であることの自覚を常に堅持すること。
2. 政治活動は、日立グループ連合、日立労組の運動方針を基本とすること。
3. 電機連合をはじめ、支援組織との連携に努力すること。
4. 住民との対話を深め、地域活動を活発に展開すること。
5. 常に研鑽に励み、清潔な姿勢を貫き、住民の信頼を高めるようにつとめること。

希望立国、ニッポンへ。
大人も、子供も、夢と希望を語る国へ。
若林 ひでき

電機連合公認候補、若林ひでき候補再選で与野党逆転を!

地域医療の充実と発展をもたらす病院に

by 沓澤 茂樹 東海村議会議員(大みか支部)



新村立東海病院が開院

今年5月8日に新村立東海病院が開院致しました。建設にいたる経緯は、平成11年の村民アンケートの中で医療の充実や安全・安心な医療体制の確立を望む多くの村民の声に応えるため、平成12年に医療審議会と議会の文教厚生委員会が改築移転と整備、地域医療に係わる新病院のあり方について報告書を提出して、移築建設の方針を明確にしました。

この病院の概要として、建設費用は買収費や造成費を含め約33億円を要し、敷地面積は従来の約4倍、建屋面積は約3.5倍に拡張されました。診療科目は、内科、小児科、外科、耳鼻咽

喉科、歯科、に新たに整形外科、リハビリテーション科を加え、さらに、病床数は30床から80床に増床され、内訳として一般病床40床、療養病床40床となっております。

さらに、この病院の特長として、電子カルテシステム、オーダーリングシステム、予約システム、再来院受付システム、高精細MRI、病室内へのトイレ・シャワールの設置など最新設備が施されております。尚、運営は村内初の指定管理者制度を適用して「地域医療振興協会」が経営管理しております。

小生が、文教厚生委員長時代に、委

員長報告の取り纏めに奔走した日々から7年の歳月をかけて完成したこの病院が、村民に受け入れられ、地域医療の一層の充実と発展をもたらしてくれるものと確信しております。



充実した設備の新村立東海病院

議員活動レポート

日立グループ議員団所属議員のそれぞれの取組みを紹介します

全国森林浴ウォーキング大会開催を夢みて

by 佐藤 信幸 尾張旭市議会(旭支部)



健康都市のトップランナー



総勢10000人の市民の方々にご参加いただきました

市は、WHO世界保健機関、西太平洋地域、健康都市連合の設立に加わり2年経過しました。国内組織設立当初は、沖縄県平良市、千葉県市川市を含め、3市でのスタートでしたが、現在では、この基本理念に基づき、既に23市に拡大、更に広がりを見えています。

本市は、毎年4月29日を「健康の日」と定め、健康保健センターをサテライト会場とし、今年からより多くの市民参加を得た「あさひ健康フェスタ」を開催、そのメイン行事の一つ、市全体

面積の1/6を占める森林公園を有効に活用、市民グリーンウォーキング大会を開催したところ1000人を越す市民の方々が、新緑盛んな植物園をメイン開場に4km・10kmコースを思い思いにスタート、途中コースにおいては恵まれた森林浴を満喫、参加された多くの方々から、植物園の起伏にとんだ特設コース設定は好評でした。

将来は大会ネーミングも一般公募を募り(仮称)全国森林浴ウォーキング大会の開催を夢み、健康都市設立メンバーのトップランナーとして奮闘中です。

市民交流の促進とまちの活性化をめざす

by 佐々木 忠男 ひたちなか市議会議員(水戸支部)



コミュニティバス運行事業を開始

ひたちなか市では、今年10月からコミュニティバス運行事業を開始します。これは、公共施設や公共交通へのアクセスが不便な地域の解消を図り、市民だれもが自由に移動できるようにすることにより、市民交流の促進とまちの活性化を図ることを目的としています。コミュニティバスの概要は、

●バスの仕様 乗車人員31人のコンパクト型、低公害仕様、ノンステッ

プ型、車椅子積込み可

●運行内容 コース：今年度2コース、来年度3コース増設で計5コース、民間バス会社に委託運行、運行時間：朝8時台～夕方6時台まで、1コース90分～120分、1方向巡回方式、1日4～5便、運賃：100円です。

日新クラブ議員団は、本事業を単に民間バス路線廃止の穴埋めではなく、中心市街地活性化や高齢者の生きがい・健康づくり対策、子育て支援等にも繋がる施策にす

べき、また全市域公平なサービスの観点で、先進都市を視察調査しながら導入の問題点や利用しやすい施策を一般質問等で提言してきました。今後は、利用者確保や採算性などの課題も想定されますが、市民に永く親しまれる事業を目指して提言していきます。

今回導入された小型ノンステップバス



小さな実践が大きな成果を生み出す

by 松本 敏 横浜市議会(ソフト支部)



環境問題への取組み

過去100年間の気温の上昇を見ると、全国平均は約0.9度である一方、横浜市は約2.5度も上昇しています。実際、横浜市内の温室効果ガスの総排出量は平成15年度では2,148万トンであり、京都議定書の規定による基準年である平成2年度と比べて約26%も増加しています。

市内における緑被率を見ても平成16年度は31%と、昭和50年度と比べて約3割も減少しています。緑の減少、地球温暖化などは大都市であるが故に進行が早く、また、責任の所在が曖昧

になりやすく、ともすれば悪循環を伴います。

横浜市は2009年に開港150周年を迎えますが節目の事業として環境問題に取り組んでまいります。市民・事業者の協働による森づくりや、ごみの分別収集による減量化・資源化は着実に成果を上げつつあり、引き続き取組みを

推進してまいります。昨年度は34%減量し、その成果として栄工場と港南工場の2つの焼却工場を廃止することが出来ました。これにより、全面建替え費用の約1,100億円及び年間運営費の約30億円が不要となりました。小さな実践が大きな成果を生み出す。

8月の総会を持ちまして幹事を退任することになりました。幹事・政治部・議員の皆様、お世話になりました。

ごみ量の推移 単位：トン

年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	
収集搬入量	1,662,064	1,637,886	1,586,148	1,386,375	1,236,331	
内訳	焼却・埋立(ごみ量)	1,609,155	1,585,907	1,532,340	1,315,627	1,063,271
	家庭系ごみ・その他	934,761	927,676	919,613	854,487	651,308
	事業系ごみ	674,394	658,231	612,727	461,140	411,963
	資源化	52,909	51,979	53,808	70,748	173,060

退任者

2005年度をもって退任された議員は以下のとおりです。 おつかれさまでした。



本間 進 氏
大平町議会議員



高岩 義祐 氏
大平町議会議員



藤原 常義 氏
安来市議会議員

2006・2007年度 日立グループ 議員団会議 役員一覧

会長	大島 章宏	衆議院議員	(再任)
幹事長	山口 金光	秦野市議会議員	(新任)
幹事	石野 正美	日立市議会議員	(新任)
	吉田 実	ひたちなか市議会議員	(再任)
	渡辺 宏行	胎内市議会議員	(新任)
	田中 敬五	静岡市議会議員	(新任)
	内山 吉治	下松市議会議員	(再任)
特別幹事	長谷川 修平	茨城県議会議員	(再任)
会計監査	山中 輝夫	ひたちなか市議会議員	(再任)
	関 好治	茂原市議会議員	(再任)